

松くい虫被害対策基本方針の策定について

本市においては、松くい虫被害対策について、「出雲市森林再生等基本方針」（平成 28 年度～令和 3 年度）に基づき防除区域内の松への薬剤の樹幹注入による予防や枯れ松の伐倒駆除による被害拡散防止を行っているところです。

このたび、松くい虫の被害状況や森林の様相が変化していることから、「出雲市森林再生等基本方針」の期間満了に合わせ、令和 4 年度以降の松くい虫被害対策について、出雲市森林病虫害被害対策検討委員会を立ち上げ、検討を行い、下記のとおり基本方針を策定しました。

また、この基本方針は、令和 4 年度に見直しを予定している「出雲市森林整備計画」に反映していきます。

1. 基本的な考え方と防除方法

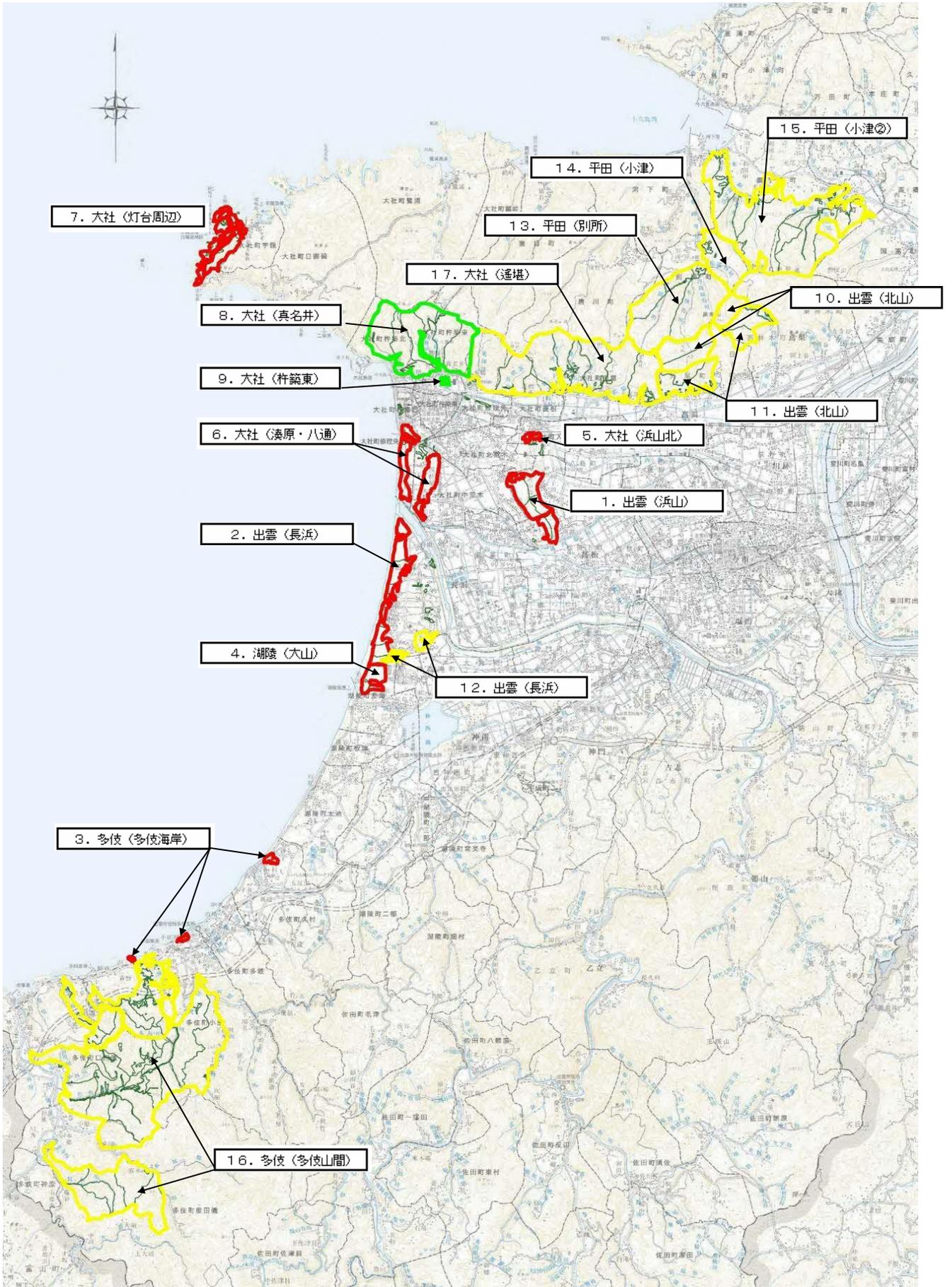
防除区域における具体的な防除対策については、植生状況や松くい虫被害の現状について勘察し、「市民生活に欠かせない松林」、「景勝地の松林」、「広葉樹への転換が進んでいる松林」の松林を 3 つに分類して、それぞれに適した防除方法により、被害対策を実施します。

<防除方法>

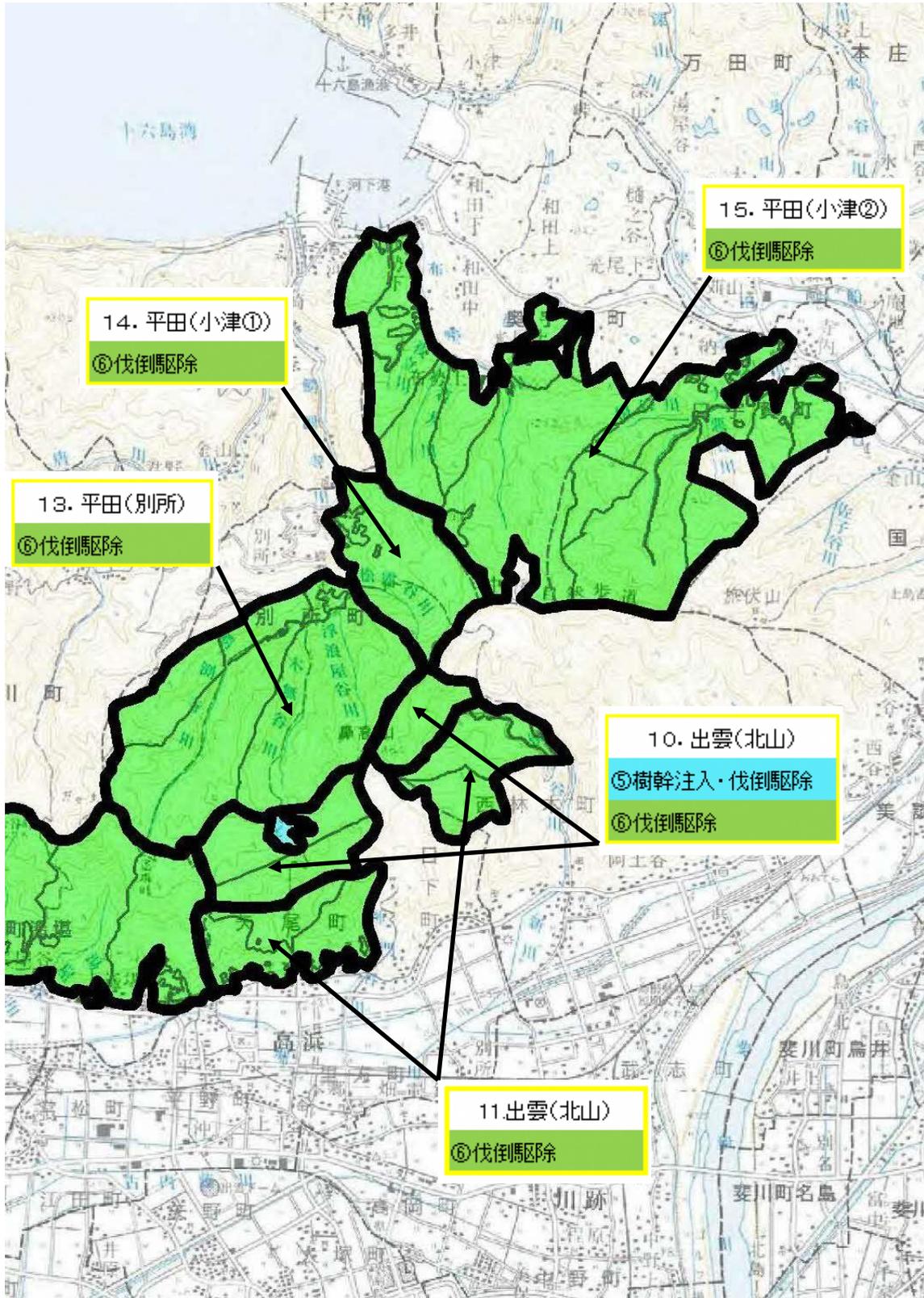
分類	防除方法	
市民生活に欠かせない松林	①樹幹注入・伐倒駆除	松のみが土砂流出防止や防風、防砂の機能を有している場合は、その区域の全ての松に樹幹注入を行うとともに、松くい虫の被害を受けた松は伐倒駆除を行う。
	②樹幹注入（選別）・伐倒駆除	松が土砂流出防止や防風、防砂の機能を有しているが、松が密集している場所は、その機能を十分に発揮させるため、守るべき松を選別し樹幹注入を行うとともに、松くい虫の被害を受けた松は伐倒駆除を行う。また、健全な松林となるように小径木の自生松の除伐を検討する。
	③伐倒駆除	広葉樹によって、土砂流出防止や防風、防砂の機能を発揮している場所は、松の樹幹注入は行わず、松くい虫の被害を受けた松は伐倒駆除を行う。

分類	防除方法	
景勝地の松林	④樹幹注入・伐倒駆除	松が景勝地を形成していることから、防除区域内の全ての松に樹幹注入を行うとともに、松くい虫の被害を受けた松は伐倒駆除を行う。
広葉樹への転換が進んでいる松林	⑤樹幹注入・伐倒駆除	松が一部のエリアに集中している場合は、その集中している松に樹幹注入を行う。また、防除区域内の松が松くい虫の被害を受けた場合は植生状況や生息地状況に応じて伐倒駆除を行う。
	⑥伐倒駆除	防除区域内の松が松くい虫の被害を受けた場合は植生状況や生息地状況に応じて伐倒駆除を行う。

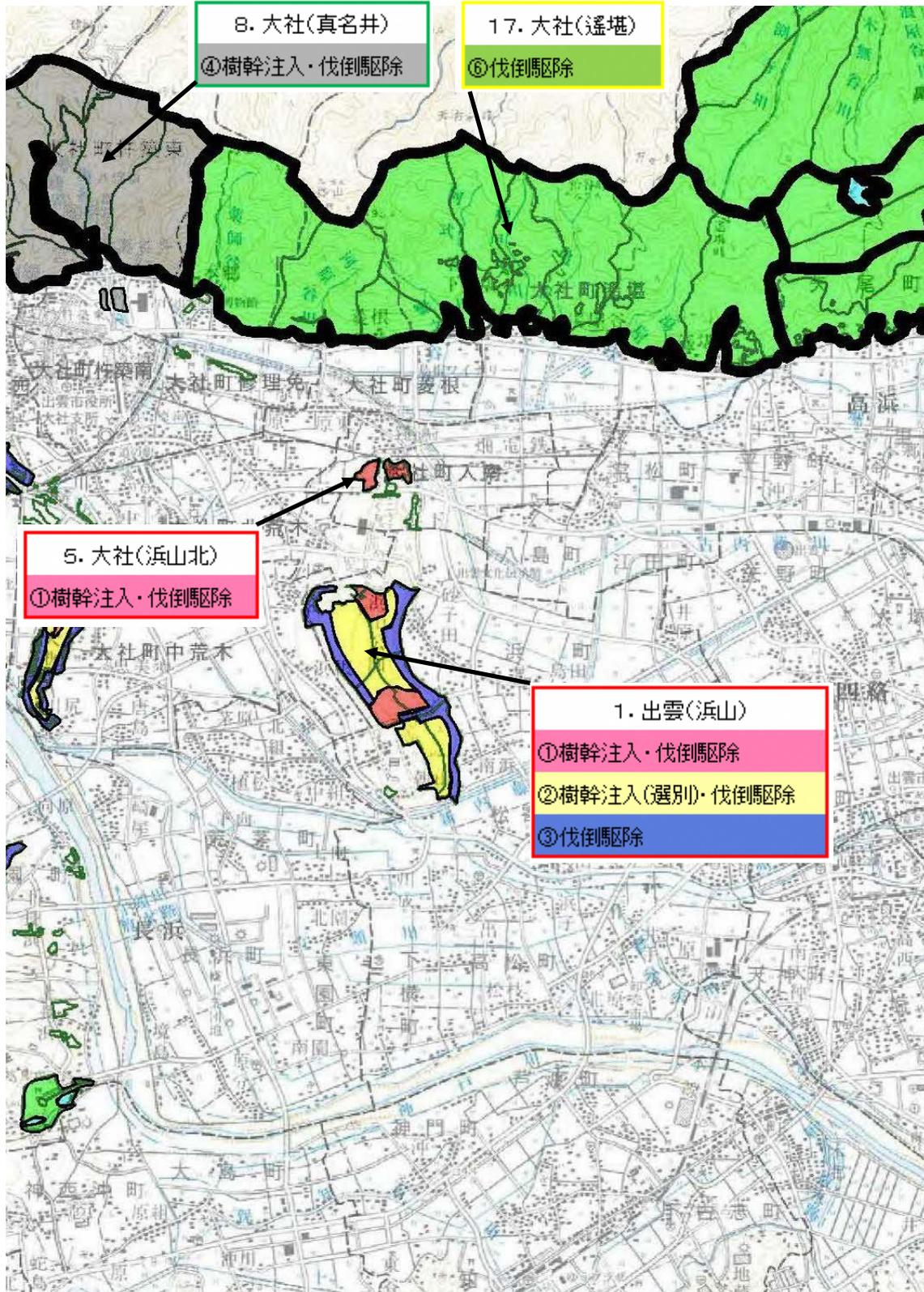
【松くい虫防除区域位置図】



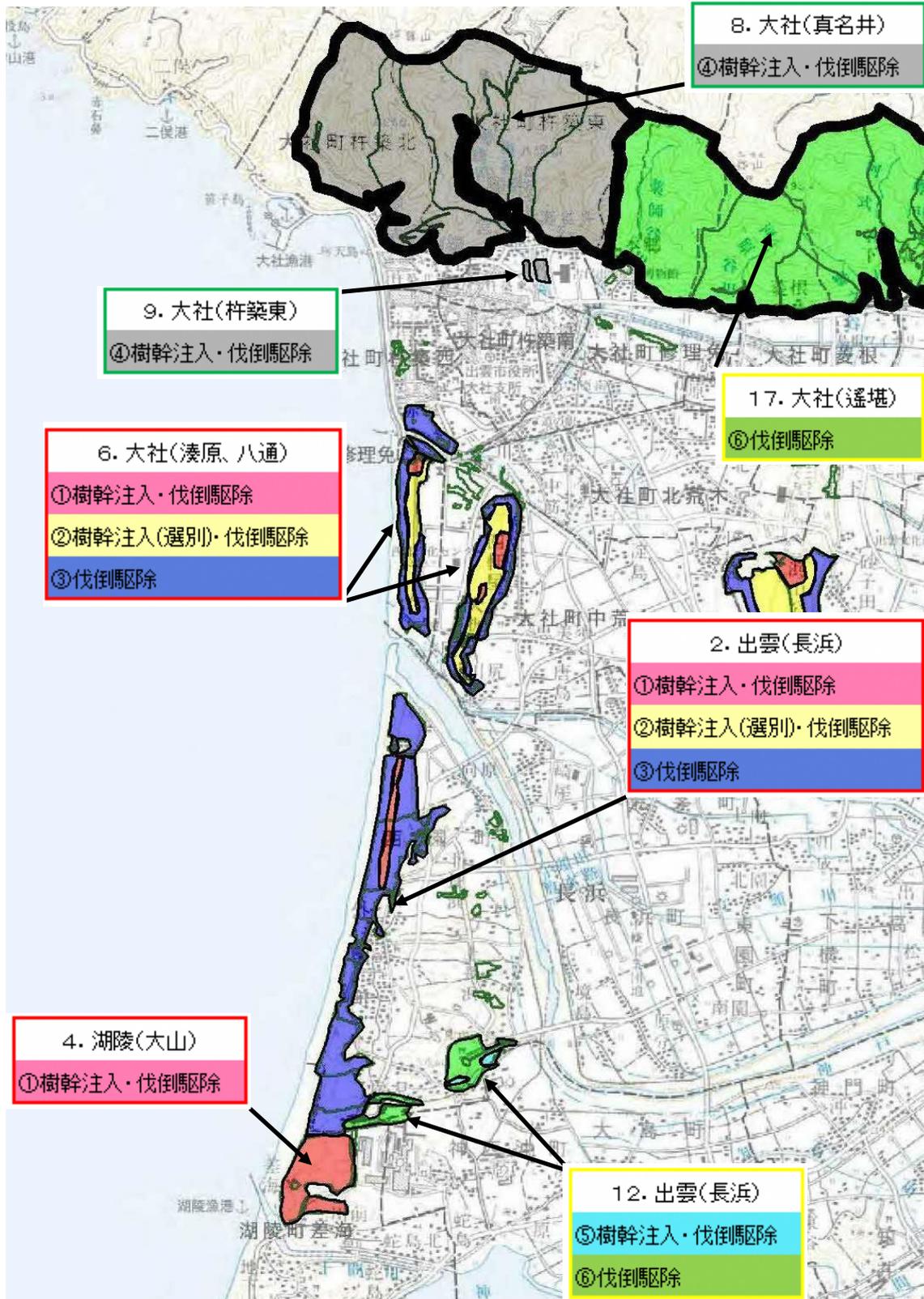
【松くい虫防除区域詳細図 1 / 5】



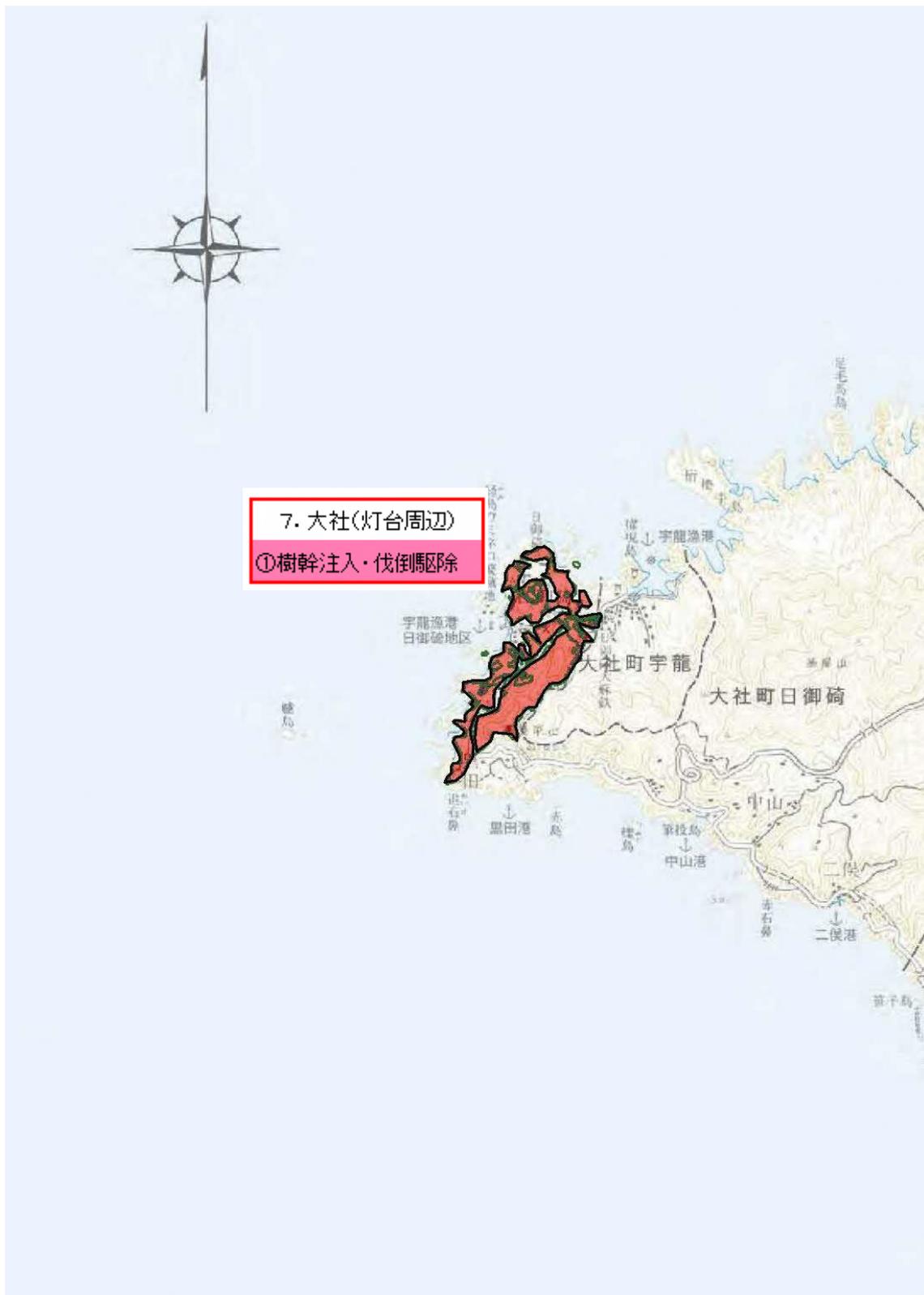
【松くい虫防除区域詳細図 2 / 5】



【松くい虫防除区域詳細図 3 / 5】



【松くい虫防除区域詳細図 4 / 5】



2. 森林病虫害被害対策検討委員会

(1) 委員19名

会 長	板垣 成二	出雲市議会
副会長	金築 真志	出雲市
委 員	長廻 利行	出雲市議会建設農林水産委員会
委 員	児玉 俊雄	出雲市議会森林・林産業対策協議会
委 員	山根 宏之	島根県東部農林水産振興センター出雲事務所
委 員	福井 修二	島根県農林水産部林業課緑化センター
委 員	山崎 文幸	出雲地区森林組合
委 員	高見 弘志	高松自治協会
委 員	柳樂 茂範	高浜地区自治協会
委 員	園山 博良	鳶巣地区自治協会
委 員	布野 敏次	長浜地区自治協会
委 員	荒木 隆	鱒淵地区自治協会
委 員	三島 幸一	北浜自治協会
委 員	坂根 守	多伎地域自治協会連合会
委 員	中尾 俊介	湖陵町区会連合会
委 員	水師 幸夫	杵築地区自治協会
委 員	大熊 祐二	荒木地区自治協会
委 員	周藤 和雄	遙堪地区自治協会
委 員	飯塚万須男	日御碕地区自治協会

(2) 会議

- ①令和3年10月27日 松くい虫防除計画と松林の現状、検討事項
- ②令和3年11月26日 森林病虫害被害対策の課題と対応
- ③令和4年 1月11日 松くい虫被害対策基本方針（案）